

〈男女共同参画行政について〉

17 男女共同参画社会を推進していくために、行政に期待する役割

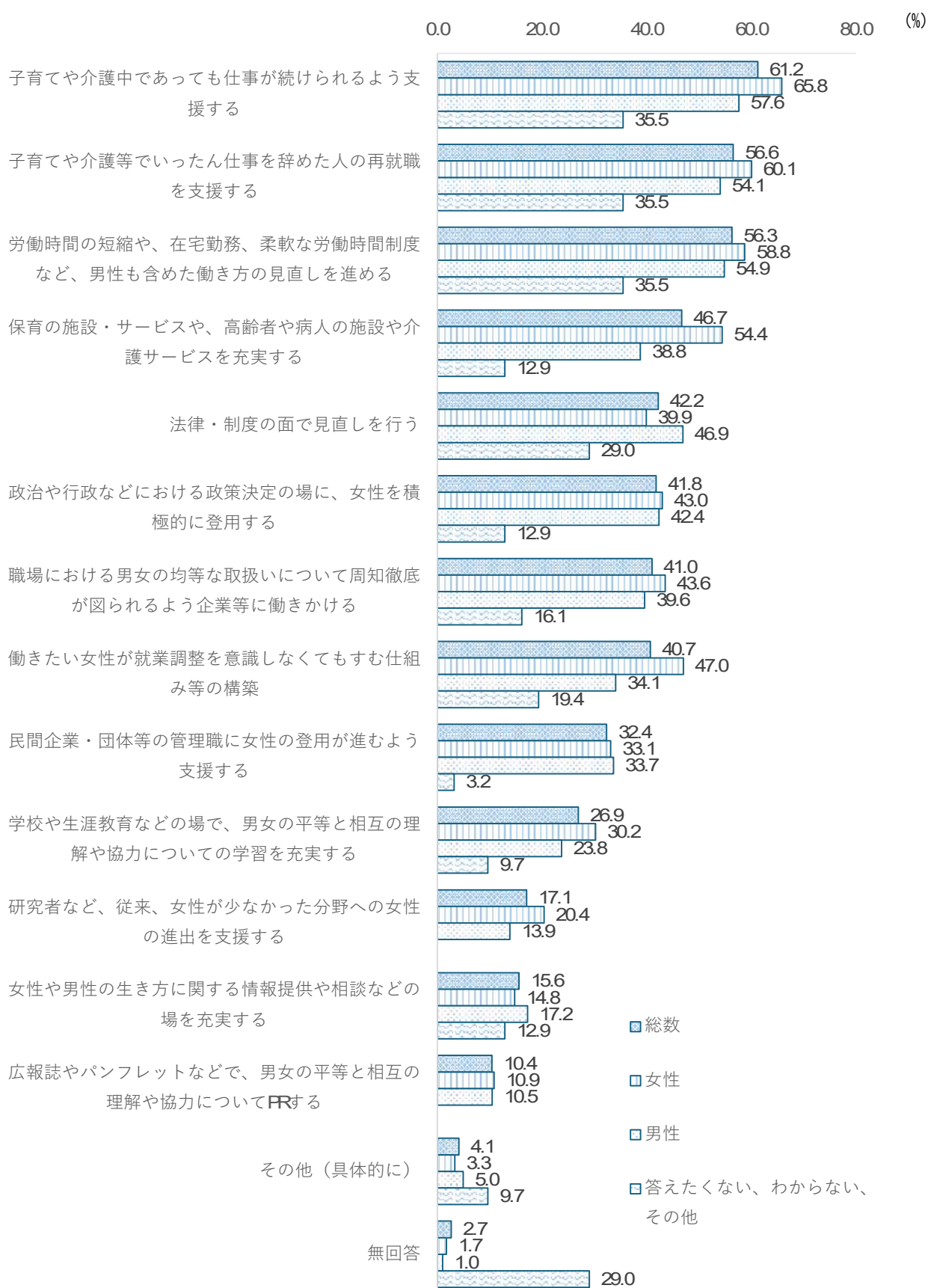
「子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する」と回答した人の割合が61.2%と最も高く、次いで「子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する」(56.6%)、「労働時間の短縮や、在宅勤務、柔軟な労働時間制度など、男性も含めた働き方の見直しを進める」(56.3%)の順となっている。

【性別】

性別に見ると、「子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する」、「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実する」、「働きたい女性が就業調整を意識しなくてもすむ仕組み等の構築」と回答した人の割合は男性より女性の方が高くなっている。

図17-1 男女共同参画社会を推進していくために、行政に期待する役割

【総数、性別】



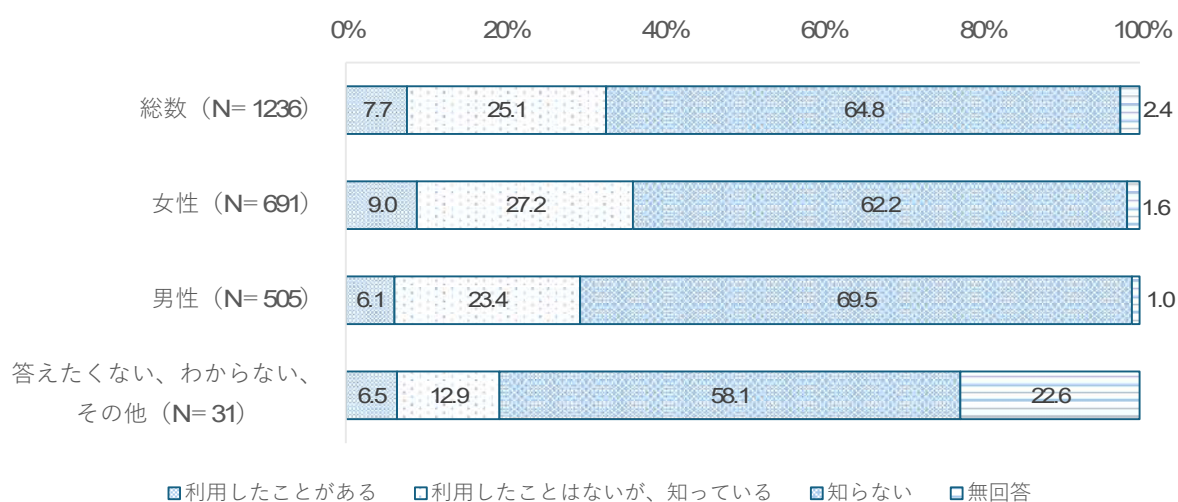
18 「ウィルあいち」の認知度

男女共同参画を推進するための活動拠点である「ウィルあいち（愛知県女性総合センター）」（名古屋市東区）について、「知らない」と回答した人の割合は 64.8%となっており、「利用したことはないが、知っている」と回答した人の割合は 25.1%、「利用したことがある」と回答した人の割合は 7.7%となっている。

【性別】

性別に見ると、「知らない」と回答した人の割合は、女性よりも男性の方が高くなっている。

図18 「ウィルあいち」の認知度
【総数、性別】



19 「ウィルあいち」に期待する役割

「女性の抱える問題に関する相談事業の充実」と回答した人の割合が46.1%と最も高く、次いで「男女共同参画について県民に広く啓発するためのイベントの充実」(36.1%)、「女性がさまざまな分野で活躍するための研修や講座などの充実」(28.7%)の順となっている。

【性別】

性別に見ると、「女性の抱える問題に関する相談事業の充実」、「女性がさまざまな分野で活躍するための研修や講座などの充実」と回答した人の割合は、男性より女性の方が高くなっている。一方で、「男女共同参画について県民に広く啓発するためのイベントの充実」と回答した人の割合は、女性より男性の方が高くなっている。

図19-1 「ウィルあいち」に期待する役割

【総数、性別】

